

# 週間感染症情報

2019年36週 2019年9月2日より2019年9月8日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	
ムンプス(おたふくかぜ)	1
百日咳	1
溶連菌感染症	9
手足口病	27
ヘルパンギーナ	3
伝染性紅斑	1
感染性胃腸炎	29
ロタウイルス(再掲)	
便アデノウイルス(再掲)	1
突発性発疹	2
伝染性膿痂疹(とびひ)	18
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	11
RSウイルス感染症	11
マイコプラズマ感染症	3
ヒトメタニューモウイルス	
インフルエンザ(臨床診断含む)	
インフルエンザA	
インフルエンザB	

感冒症状の症例が増えてきました。インフルエンザの報告はありませんでした。

百日咳は、真備地区の小学生です。抗体検査でIgM、IgAともに陽性でした。盆明けより咳があり、耳鼻科などを受診しています。夜にせき込み嘔吐するというので抗体検査をして診断がつけました。ワクチンは4回きちんと接種しています。

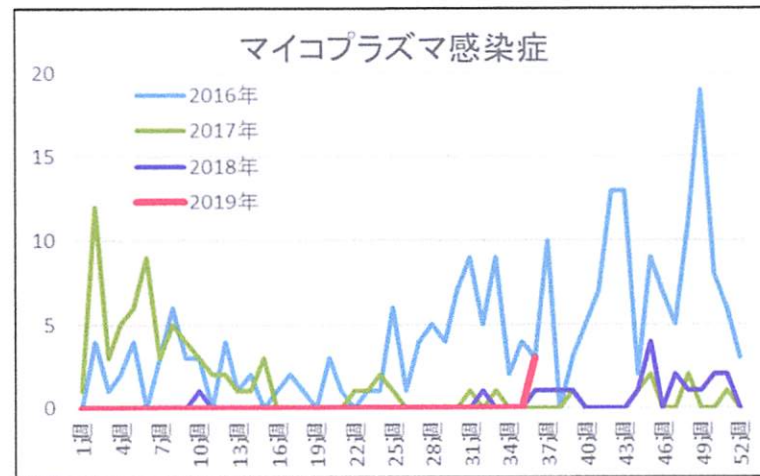
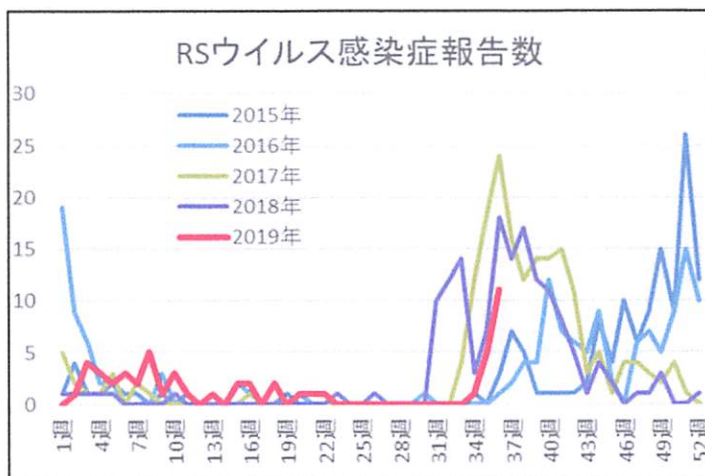
手足口病が増加しています。高熱の症例は少なく、年少児が多いですが、小学生の症例もあります。

感染性胃腸炎は、ウイルス性と思われる胃腸炎が保育園で増えてきました。保護者にも感染しています。

病原性大腸菌O1が1例、カンピロバクターが2例の報告がありました。

RSウイルス感染症は左下のグラフのように11例と著増し、総社市全体に流行は拡大しています。全員に検査が必要なわけではなく風邪で済んでいることもあり実数はもっと多いと思います。2例が入院となっています。

マイコプラズマ感染症の報告が3例ありました。川西地区の兄弟例と、岡山市の小学生で肺炎例です。2016年より統計をとりはじめましたが、オリンピックの年に流行するという通りで、2016年は223例、2017年は74例、2018年は19例、2019年は初めての報告です。今後注意が必要です。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)